

IBD フェローとして米国で最新医療の研鑽を積んだ  
著者による、日本の診療シーンで活用できる  
IBD 初学者へ向けた指南書



# IBDフェローのための First Aid マニュアル

筑波大学医学医療系 秋山 慎太郎 著  
消化器内科 講師

東邦大学医療センター佐倉病院 松岡 克善 監修  
消化器内科 教授

定価 3,850 円 (本体 3,500 円+税)  
A5 判並製 フルカラー 146 頁  
ISBN978-4-904074-71-8 C3047  
ISBN978-4-904074-72-5 【電子版】

2022 年 9 月 28 日 (水) 刊行予定

炎症性腸疾患 (IBD) は、潰瘍性大腸炎とクローン病に代表される原因不明の腸炎であり、本邦でも、コモン難病と称されるほど患者数が急激に増加し、IBD 先進国である米国の軌跡を辿っている。本書は、米国シカゴ大学で IBD フェローを経験した著者による若手医師向けの IBD 指南書である。シカゴ大学の実症例をもとに、Management point として最新のエビデンスを端的に紹介し、図表やフローチャートを豊富に盛り込むことで、より実用性の高い構成となっている。

## 目次 (抜粋)

### 総論

1. Inflammatory Bowel Disease (IBD) の免疫機序
2. IBD 診療における必須事項
3. IBD 内科治療戦略概要
4. IBD の外科治療

### 外来症例編

1. ベドリズマブを導入した左側大腸炎型の潰瘍性大腸炎症例
2. トファシチニブを導入した全大腸炎型潰瘍性大腸炎症例
3. ウステキヌマブを導入した小腸大腸型クローン病症例
4. ウステキヌマブを導入した全大腸炎型潰瘍性大腸炎症例
5. 潰瘍性大腸炎に合併した dysplasia 症例
6. インフリキシマブを導入した初発クローン病症例
7. 痔瘻を形成した小腸大腸型クローン病症例
8. クローン病様の表現型を呈した回腸囊炎 (Pouch with Crohn's disease-like features) 症例

### 入院症例編

1. 生物学的製剤使用歴のない潰瘍性大腸炎増悪症例
2. Clostridioides difficile infection (CDI) により増悪した潰瘍性大腸炎症例
3. カルシニューリン阻害薬 (CNI) を導入した潰瘍性大腸炎急性増悪症例
4. TNF 阻害薬を再導入した潰瘍性大腸炎症例
5. 瘻孔形成により腹腔内膿瘍を形成した穿通型クローン病症例
6. 狭窄形成により腸閉塞を呈したクローン病症例



## 本書の特徴

- ▶ 著者がシカゴ大学 IBD フェローとして経験した症例に基づくシナリオを、日本の消化器内科医の視点で紹介
- ▶ IBD 初学者向けに、日米にかかわらず、しばしば遭遇する IBD 症例に厳選
- ▶ IBD 診療時にすぐ使えるスコア表や診療方針フローチャートが豊富
- ▶ 米国医師免許試験 (USMLE) の勉強法や、留学体験記などのコラムも掲載

— 筑波大学の知の発信 —

筑波大学出版会

<https://www.press.tsukuba.ac.jp/>



発売：丸善出版株式会社

<https://www.maruzen-publishing.co.jp/>

TEL : 03-3512-3256 FAX : 03-3512-3270